



創立151周年

5月号 (令和6年4月30日発行)

kurosho-dayori

鉄小だより

<http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/kurogane/> 横浜市立鉄小学校

桜からつつじ、そして新緑の美しさ



校長 玉置 恭美

今年は、桜の花びらが散る中、入学、進級を迎えることができました。学校の周りにはつつじが美しく咲き、木々の新緑が美しい季節となりました。そして、鉄小の3年生が体験を行う梨畑では、彼らを待つかのように、たくさんの梨が花を咲かせ、3年生は、始業式後に梨の受粉をすることができました。長

十郎の花のついた枝を手に、3年生たちが梨畑を駆け巡る姿は、鉄小の春の風物詩です。地域の方のご指導に感謝です。

1年生を迎える会を経て、学校生活にだいが慣れてきた1年生たちは、各班ごとに学校内を巡って、多くのことを学んでいました。初めて入る校長室では、1年生たちの様々な疑問が飛び交いました。「なぜ、校長室と職員室と印刷室はつながっているのですか?」「金庫には何が入っていますか?」などなど。一度教室に戻り、「大事なことを忘れた」という児童が数人、何回かに分けてやってきました。

「大事なことってなんでしょう?」「校長先生の名前を教えてください」児童たちは、廊下で学校長名をみんなで唱えながら、2階の教室まで歩いて戻って行きました。とても微笑ましい光景でした。

小さな疑問を自らの課題として、経験や知識を用いて解決したり、対話を通して解決のヒントを得たりすることが、日常の活動の中で繰り返され、個々の資質・能力の向上につながっていくことと思います。教科書が改訂された今年度、そのような力の向上を目指して、各学級担任は日々の授業を組み立てていきます。各学年が今年のためあてに向けスタートしました。ご支援、ご協力をお願いいたします。



去年委員会で植えたチューリップと花ボラさんお手植えの花々